

福田地区防災士会令和5年度総会と第13回研修会(避難所開設研修)

5月14日(日)9時半～12時、福木集会所において、令和5年度総会を行い、そのあと引き続いて福木小学校体育館で避難所開設研修を行いました。

総会には16人が出席。令和4年度の活動報告と決算、令和5年度の新役員体制と活動計画、予算などを審議し、了承されました。昨年9月から福田地区社会福祉協議会において取り組まれた「福祉のまちづくりプラン第4次5ヶ年計画」では防災問題が大きく取り上げられ、防災士会としても計画の立案に関わりました。総会ではこの内容についても報告しました。今後5年間、最終的には南海トラフ巨大地震に焦点をあて、防災・避難の体制づくりを進める計画です(なお、このプランの冊子は、今年の夏頃社会福祉協議会から各町内会・自治会を通じて各世帯へ配布される予定です)。

総会後は福木小学校に移動して、避難所開設研修として受付の設置、テントや簡易ベッドの設営、発電機の使い方などの研修を行いました。5月連休最後の2日間で福木地区では150mmを超える雨が降るなど、今年の梅雨時期の大雨が心配される状況でもあり、昨年の経験も生かして参加者一同熱心に取り組みました。この研修には安永連合町内会長も見学に来られました。

(記責 越智)



令和5年度総会(福木集会所)



避難所開設研修参加者一同(福木小学校体育館)



受付の設置



簡易ベッドの組み立て



テントの組み立て



発電機の使用方法



簡易ベッドの乗り心地は？



作業を分担し、それぞれの持ち場で研修しました。前回の研修に来られなかった人は発電機を担当しました。